(7)2025年(令和7年)11月7日(金曜日)

谷川保険事務所

創業60周年記念講演会を開催 増田明美氏が「健康づくり」

増田明美氏を招へい。増田氏は「一歩一歩の健康づくり」をテーマに自身のマラソンで培ってきた知 見を基に講演した。会場には代理店関係者や顧客など約200人が訪れた。 創業60周年記念講演会を開催した。講師には、谷川氏と長年、親交のあるスポーツジャーナリストの 谷川保険事務所(谷川明義代表取締役)は10月3日、岡山市の山陽新聞社本社ビルさん太ホールで

一歩の積み重ねで前進を(谷三専務)



谷川明義氏



谷川明弘氏

緯を語っ 出会いの経

地域密着の代理店として りとなった。 50周年の時以来で10年ぶ 講演は、谷川保険事務所 顧客の安心・安全に貢献 決!」をスローガンに、 えた。現在は2代目の明 創業、今年で60周年を迎 している。増田明美氏の 義氏が社長職を継ぎ、 「あすの不安、きょう解

川氏は参加者に対し長年 記念講演会の冒頭、谷

増田氏との 謝の意を表 の支援に感 した上で、

愛読書が小豆島を舞台に よれば、かつて増田氏の 「オリー いう。 みの交流が続いていると き掛けたことがきっかけ

岡山市のさん太ホールで行われた

60周年記念講演会 と評価した上で、 くりをテーマに話を進め

運動による筋肉の維持が ーツを通した健康づくり 親の介護の経験や、スポ た。増田氏はこれまでの **人生百年時代の中で「貯** さだったが、何とかゴー ルできた。一歩一歩の積 動かなくなるほどの過酷 身が青年会議所で百キロ の谷川明弘氏が登壇。自 を歩くイベントに参加し に時の経験から、「足が 閉会あいさつには専務

健康づ 高めるとした。 ノマネで会場を沸かせ 者、さらに「楽しむ」者 論語の「知・好・楽」の いえる都はるみさんのモ 講演最後には十八番とも がるとの人生訓を披露。 のほうが良い結果につな 者よりも「愛好」する 言葉を挙げ、物事を知る ている座右の銘として、 また、日ごろ大切にし

り、「笑い」が免疫力を 筋」につながると伝えた

(1965) 年12月に 谷川保険事務所は昭和

ことを実感した」と述 み重ねで必ず前に進める いくことを誓った。 百年に向け歩みを進めて して70年、80年、さらに べ、地域を守る代理店と

マラソンは約40回に及 クをカバーする伴走者だ 会のテーマも「共通の関 めるスポーツは他にな なく同じステージで楽し る。老若男女が分け隔て 加することに意義があ ぶ。マラソンの魅力につ これまでに出場したフル は谷川保険事務所がリス としたことを強調した。 い」と述べ、今回の講演 心事である健康づくり」 講演会に移り、増田氏 「健康づくり。参

になり、今でも家族ぐる

谷川氏自身も長年マラ

への知見を披露。

ソンに取り組んでおり、

した「二十四の瞳」であ

の招待を小豆島役場に働 ることを知り、 ブマラソン全国大会」へ

事 Ħ